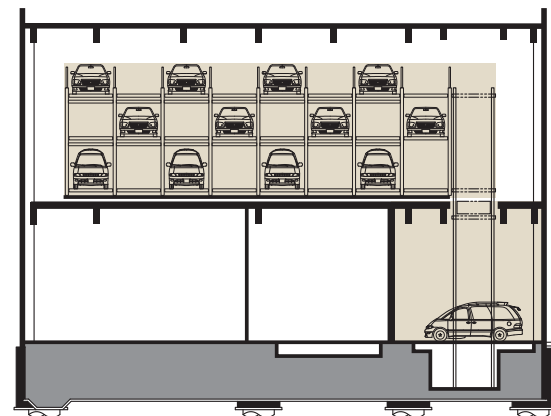
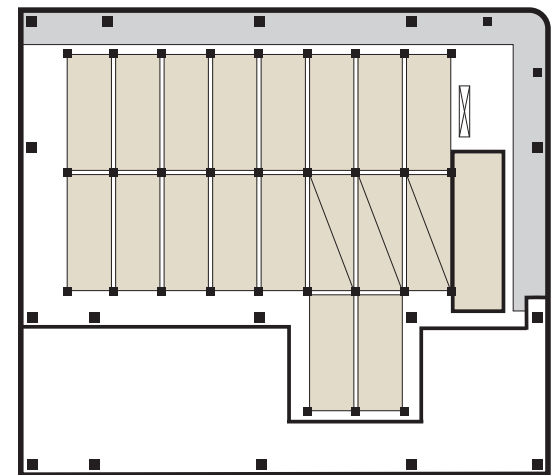




トレー90度旋回動作



断面図



平面図(最上層・中間層)



ハイルーフ格納部



2F 機械駐車格納部

ビルのパーソナリティーの一つを支える 地上設置された機械式駐車場

「三甲新橋ビル」は、地下ではなく、地上に機械式駐車場を配置。一般的には、地下に配置する事の多い水平循環方式ですが、乗降室で90度旋回させ2階から3階へ3層の駐車装置を設置。日精の水平循環方式「フレキシブルパーク」の最大の特徴である、どんな柱の位置にも一番効率の良いパターン

ンでトレーを配置できるフレキシブル性が、この、今までにない駐車場を実現させました。
前進入出庫と、段差のないフラットトレーとリフト柱が外壁面に配置されている事による入出庫のしやすさにより安全性も確保されています。

そんな新橋で、周辺より突出した高さがシンボリックな印象の同ビルは、コーナーに丸みを持たせた個性的なガラス張りのファサードで、東京タワーがある芝公園から日本の中心である大手町へ向かう車からの視線を楽しませてくれます。
1階には、ホテルのようなおしゃれ



三甲新橋ビル 外観

- 【建築概要・規模】 ■ 建 築 主 / 三甲株式会社
■ 敷地面積 / 641.66㎡ ■ 構造規模 / 地上12階
■ 延床面積 / 約5,836.96㎡ ■ 設 計 / 株式会社プランテック
■ 施 工 / 西松建設株式会社
- 【駐車設備概要】 ■ 機 種 / 水平循環方式フレキシブルパーク
■ 型 式 / FLX1LSRH3-44 (9) 2LUQT-B
■ 収容車サイズ /
全長5,300mm × 全幅1,950mm × 全高1,550/2,000mm 重量2,500kg
■ 収容台数 / 大型車31台 ハイルーフ車13台 計44台

三甲新橋ビル

日比谷通り沿いにそびえ立つ 人の目を引く洗練されたオフィスビル

産業資材・物流資材に特化したプラスチック物流機器専門メーカー「三甲」の東京本社移転に伴い、2020年7月に竣工したのが「三甲新橋ビル」。平日の昼間は多くの車が行き交う日比谷通り沿い西側に立地しており、官庁街や「虎ノ門ヒルズ」「霞ヶ関ビル」など、日本を代表するオフィス街が隣接する地域にあります。しかし、通りを一步入れば、老舗の飲食店や中小規模のビルがひしめき合う地域でニュース番組での「サラリーマンの街」というイメージも残す場所でもあります。

な車寄せがあり、白く丸い照明を複数配置。エントランスや執務室はシックな色合いのハイクラスな仕様で統一されていて、上層階にあるワークスペースは、開放感に溢れています。



オートドア閉時



オートドア開時